崩壊3rd?ああ、最初から死亡フラグ満載のあれね(白目)

(ホモじゃ)ないです

## 【注意事項】

DF化したものです。 このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にP

じます。 品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・ 小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作 販売することを禁

## 「あらすじ」

この二次創作を描いた理由

??

崩壊3rdの二次創作を読みたい!

ファッ?!少なスギィ!

よっしゃ書いてやらぁ!

と、いう完全な趣味に走って作った作品です。

駄文、 駄作、ばっちこい!て人以外は見ない方がいいかと、

エタらない程度にがんばりまふ。

アタラシイ 世界 ハジマリ クソッタレな世界は ―――― このクソッタレな世界の中で -クソッタレな世界ヲ゠ 9 6 3

目

欠

#### ハジマリ

# このクソッタレな世界の中で

世の中クソだ、そう思って生きてきた。

努力は報われず、 理解者はおらず、 応援してくれる人もいなく、

心安らぐ場所もない、何も頼れない。

昔の友達は連絡をいれても反応がなく、

そもそも番号を変えているのか繋がりもしない。

かもしれないが、私は何も悪事を働いていない。 こんなことを言っているとこれまでに何か悪事を働いた人と思う

も大学の教授レベルであり、学力はあると言えるだろう。 り優秀、 成績は悪いわけでもなく国立○○大学医学部を主席で卒業してお 他にも趣味で機会学や薬学、地学や歴史、物理学などなど

地域のために動いたり、 尚且つ素行面でも何一つ悪くはない。むしろボランティアとして 慈善活動を行ったりしている。

小学校、中学校、高校、大学と全てを完璧にこなしてきた。

のくらいだろう。 が来たが自分の夢である医者になるためにそれらを全て断ったも しいて言えば、就職に関しても様々な分野のお偉いさん方からの誘

その程度で恨みを買うことはないだろうしここまではならな

そのとき、何か頭の中に声が響いた気がした。

なぜか最近、 影が薄くなってきているような気がする。

その感覚は最近になって顕著になってきている。

何か変な感覚を感じることがある。

そしてその度に、

最初は話しかけても少し相手が返答するのが遅か つ ただけな

気にしなかったが、

今ではコンビニの自動ド アが3回に 回は認識をせず、 話しかけて

のである。 も7割くらいが無視される、そんなことがここ最近ずっと続いている

から消えて行く感覚』 の感覚をなんと表すべきかと考えた時に、 ここまでくると何かおかしいと思うのが普通 『自分という存在がこの世 であろう。 そこでこ

が一番しっくりくるのでそう呼んで いる。

このまま自分はどうなるのだろう。

た。 あれから1週間経った、 またここ最近にな って新たな変化が現れ

ときどきだが視界が切り替わるのだ。

今生きている現代からどこか荒廃している場所へ、

最初に見えた時は今いる場所と全く関係ない場所だった。

だ。 しかし、 つい 1日前に今いる場所と荒廃している場所が被っ たの

病気か何かかと思って病院にも行ったが特に異常はなかった。

脳の検査も行ったが大丈夫だった。

今は仕事にはこの切り替わる(?)目のせい でて んで手をつけられ

ず、 しかたなく家にいる。

はあ、 ほらまた視界の中の景色と現実が被った、 1 ったい なんなの

だろう。

もう今日は寝ることにした。

## クソッタレな世界は

起きろ、 r o 朝が来た、 アさガきタ、 オキろ、 起きろ、 朝が来た、 o k i ろ、 起きろ、 あsaがきiた、 朝が来た、 起きろ、 アサがキタ、あさがきた、 オきロ、おキろ、 at gatta, おkiろ、 asaが来た、 アサガキ o き

てきたような声によって叩き起こされた。 そんな金切声のような、 あるいはナニか冒涜的な生物が一 斉に 喋っ

吐き気を催すような事態に胃からナニかをもどしそうだ、

る自分だ。 そして一番気持ち悪いのはそれに少し親近感が湧いてしまって **,** \

なんだこれは、、、、、本当に意味がわからない。

のせいで吐き気が止まらなかった。 声は起きて数秒すればなくなった。 しかし、それ以上に気持ち悪さ

急いでトイレに行って吐く。

液体ではなく 朝なので何も食べていなかったにも関わらず出てきたのは無色の

ナニか  $\mathcal{O}$ 肉のヨウナモノガ入っていた赤黒い液体ダッ

かかった。 それを見てそう判断するのに数秒、 さらに完全に理解するのに数秒

は、 指の様なモノも含まれていた、ソレは目のようなモノもあった、 レは赤黒かった、 ソレはソレハそレハ ソレは骨のようなものが含まれていた、 s おれ h a そ r e は a ソレは ソレ

ヒトノニクノヨウナモノダッタ

のナカに残って それを理解した脳は理由を探し始めたそれを理解した体はカラダ いるような気ガスルソレを吐き出そうトしたソレを

うにショウとしたソレを理解しタソレを理解シタソ 理解したメハ熱くナッタソレを理解シタハナはニオイを嗅がナイよ ヲリカイシタソレをかい したそれをりかいした レヲ理解シタソ

ソレヲリカイシタ

ワ ラ ツ テ タ

アア、ナンダコレハ

そこで自分の意識はなくなってしまった。

最後に見た光景は、、、、、、 腕が白く、 刺青のようなモノが彫

られているというものだった。

こんなの ??? つ

??.「2人とも、落ち着きなさい。」??.「諦めないで!誰か居るはずよ!」

彼女たち3人の目の前に広がっているのは、 一言で言えば地獄で

あった。

が町中に広が の足跡の先に行けばまたナニかが○○を食べたような跡があり、 家が壊され、 っていた。 畑が荒らされ、ナニか の足跡がそこらじゅうにあり、

彼女たちの 心に浮かんでいた気持ち 感情はそれぞれだった。

1人はこのような景色を見てしまったことによる恐怖とここにい

たヒ○を救えなかったことに対する罪悪感。

な程のナニか。 いる〇トがいるはずだと、そう思わなければ押し潰されてしまいそう 1人はこんなことを起こしたのに対する激しい怒りとまだ生きて

えなかった○○への罪悪感・後悔、 かなる怒りだった。 1人は2人にそんなことを思わせてしまったことへの罪悪感と救 この場を作り出したナニかへの静

らずに 3人は進む、 この町の奥へと、そこに なにがあるかも 知

壊し、 怪物は嘲笑する、 表に出てきたぞ。 この世界に生まれたぞ。 と、 と、 その宿主の人格を破

サア、 ゲー ムヲハジメヨウ

## クソッタレな世界ヲ

	ンカク。	
アヽリイイ、ナイコウダ。		アア、コノカンカクダ、ジブ
アヽリイイ、ナイコウダ。 ゙ ゙ ゙ ゙ ゙ ゙ ゙ ゙ ゙ ゙ ゙		ア、コノカンカクダ、ジブンガシッカリトシテイルコノカ

コノママデハワタシノモクテキ

ヲタッセイスルニハタリナイ、モットダ。 モットチカラヲ

モットチカラヲ。 チカラヲ、チカラヲ、チカラヲ、 チカラ

ヲ、

ソウダ、 ココナラバ、コノバショナラバ!コノセカイナラ

ワタシハ、サラナルタカミエアガレル!! コノヤドヌシノカラダヲカツヨウスレバ!

サア、ハジメヨウ。

「誰かいませんか!」

アア、ダレカキタ、コノジョウタイデミツカルノハマ

ズイ。

ヨリマシダ。 ナラバ、イマハマトウ、 イママデモマッタ、 イママデノアノジカン

ツカワセテモラウゾ、 サッソクカラダヲカツヨウスルトキガキタヨウダナ、アリガタク

ヤドヌショ

```
11
                                                                                                                                                                                                              ああ、
                                                                                                            早く誰か来て、、、、
                                                                                                                                                                  意識が、、、、
                                                                                                                                                                             重症?`、
                                                                                                                                                                                                                                                                               動けない、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                                    そもそも俺は誰なんだ、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                かが叫
                                                                                                                                                                                                                                                                     「誰か!
                                                                                                                                                                                                                                                         かが近づいてくる、、
                                                                                                                        「ツー
                                                                                                                                                                                                                         「しっかりしてください!意識を持っ
                                                                                                                                                                                                                                               「大丈夫ですかっ!!」
                                                                                      「お願い!死なないで!生きて!諦めない
                     「わかっ
                                                              ???
"
                                「呼びました!もうすぐ到着するようです!」
                                                       'n
                                                                                                                                                                                                   人生存者を見つけました!重症です!医療班をよんでくださ
                                                                                                                                                                                                             うるさいなぁ、、、
                                           かった!医療班は??
                                                                           !神様!お願いだからこの人を生かして!お願
                                                                 (!その
                                                                                                                                                                                                                                   夫?何が大丈夫なんだ?、、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                          何処だ?、、、
                     たツ!
、来て!!
           します
                                                    ??:さん!この人は生き残りです!」
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                でいる、、、
                                                                                                                                                                             何が重症なんだ?
                                                                                                                                                                  途切れて、、、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                               何故だ、、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           か
                                                                                                                        大丈夫ですか!!意識をしっ
                                                                 人はッ?」
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           いませんか!」
          ?!
                     艦長に連絡
                                                                                                           ッ!じゃないとこの人が!
                                                                                                 お願い、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                          なんで俺は倒れてるんだ?、、
                                                                                                                                                                                                                                                          誰だろう、、、
                                                                                                                                                                                                              頭痛い
                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 なんだろう、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                                      お
r
                     しておくわ!」
                                                                                                 早く来て、、、、、、、。
                                                                                                                                                                                                              んだから、、、、
                                                                                                                                                                                                                                                                                                      eは、、、
                                                                                                                                                                    あ、
                                                                                                                                                                                                                                                          わからない
                                                                                                                                                                                                                        て!」
                                                                                                                                                                                                                                    頭が
                                                                                                                                                                                                                                                                                                      誰
                                                                                                                                                                                                                                                                                                      n
                                                                                                                                                                                                                                                                                                      aんだつけ、
                                                                                                                                                                                                               静かに
                                                                                                                                                                                                                                   痛いな、
                                                                                                                                                                                                               てくれ
```

\ \ \ \ \ \

レナイヨウニ。 カラヲツケナケレバ、コイツラノチカクデマモッテモライナガラ、バ ツラクライノヤツジュウニンニカコマレルトキビシイナ、ダカラ、チ フム、コイツラハツヨイナ、イマノワタシデハコイ

ワタシノモクテキノタメニ

# アタラシイ 世界ホウカイ

チ悪いキモチワルイキモチワルイきもちわるいきもちわるいきもち そうだ、、、俺は、、なんだ?なんなんだ?キニスルコトハナイ eはなんだっけ?ここは?、、、なんだ?、、、 なんだろう、 なんだ?イマノは、キモチわァuい、、、、吐き気ガス ハヤクオキロ 気持ち悪い気持ち悪い気持ち悪いキモ 体がふわふわする。、、、、、、、、 あれ?わtaし、、、、 あtaまga痛い、 お r

はつ、、 はつ、、 はつ、、はつ、、、 は、 は、 はあ、

はあ、はあ、、、、、」

ここは、、、どこだ?、、、、、、

だ?、、、、、、、」 「なんだ、、これ、、、、、点滴?、、、、、なんで?、、、、、、そもそもここはどこ

が痛い、、、、?、、、誰か、、来た?、、、、

なんで点滴?、、、、何が、、、そういや、、、

倒れてた気が、、、、

??「大丈夫ですか?」

、
 誰だ?、、、

、、、、誰ですか?、、、」

??「はい?、あ、私ですか?、 私は芽衣と言います。」

「芽衣、、さん、、ですか?、、、ここは?、、」

芽衣「ここですか?ここは、、「芽衣、誰と話してるんだい?」

長!-

```、艦長?、、艦長って、、、船の?、、、

、、、あの、、、貴方は?」

私は艦長と言われてる人さ、

?、、、、名前が無い?、、どういうことだ?

アア、ソウイウコトカ、オモシロイ、、!

さっきからなんなんだ、、、この声は、

艦長「、、、どうしたんだい?大丈夫かい?」

あ、、、はい、、大丈夫です。、、ただ頭痛が、、、」

艦長「頭痛?、、、今はどうだい?」

、、、さっきよりは、、マシ、、です、、」

艦長「そうかい?辛くなったりしたらそこのボタンを押してくれ。」

「わかり、、ました、、、」

艦長「うん、じゃあ、芽衣、キアナが呼んでたから会ってあげてね。」

、、キアナ?、、、誰だ?、、、、

アア、アノイマワシキリツシャカ、、、・

キモチワルイ、、なんだ、さっきから、、、 それに、、 律者って

なんだ?、、、

芽衣 「キアナちゃんが?、 何でしょうかね?」

艦長 「さあ、 わからない。 けどそこまで重要な事じゃな いと思う

7

芽衣「?なんでそう思うんですか?」

艦長 「キアナがそこまで急ぎじゃないって言ってたからね。」

牙衣「ああ、、なるほど。わかりました。」

2人が出 ていった病室では1人の男が状況を整理しきれて

で取り残された。その口元は嘲笑っていた。

それを その男自身も 理解していなかった